

理想のフォームに近づけ！

広報

shobara

Shobara

SHOBARA The Public Information Magazine

“げんき”と“やすらぎ”のさとやま文化都市

7

2011/JULY
No.76

上野総合公園陸上競技場で6月18日、小・中学生を対象にしたレベルアップスポーツ教室が開催されました。元中国電力陸上部の選手の走りを学ぶ姿は真剣そのもの。ここから未来のオリンピック選手が誕生するかもしれません。(関連記事 22 ページ)

2 特集 みんなで実践。夏の節電

9 イノシシ防除事業をご活用ください

10 平成 22 年度庄原市一斉学力調査結果から

12 庄原市まちづくり基本条例シンポジウム

14 国民年金保険料の免除制度があります

15 個人住民税併任徴収を実施します

16 思いやり駐車場制度が始まりました

17 シリーズ庄原さとやま博

18 地域審議会委員を募集

18 安心・安全な毎日のために

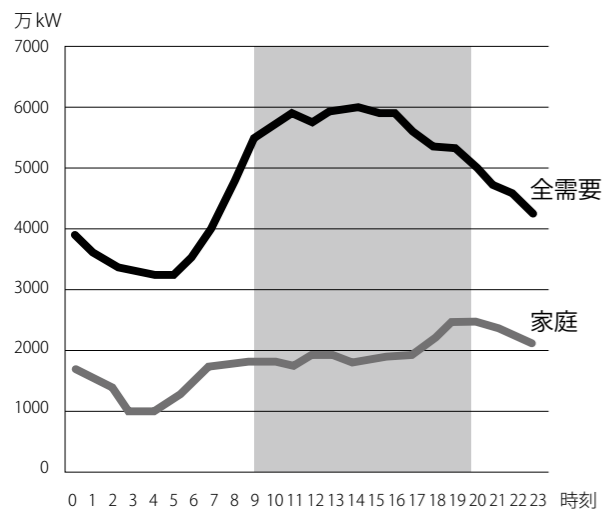
20 健康広場「熱中症から身を守ろう！」

21 市政トピックス

24 カメラレポート

28 お知らせ

■夏期の1日の電力需要(最大需要発生日)



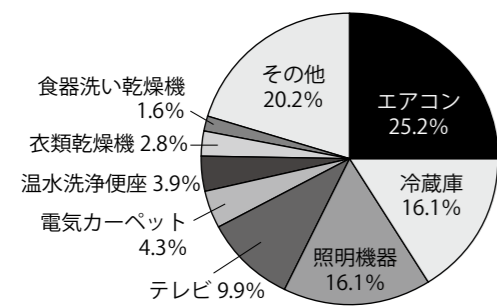
出典：資源エネルギー庁推計

高まる電力需要
私たちの暮らしに電力は欠かせません。近年の住宅事情も電化住宅が増加するなど、エネルギーを電力に頼る比重がますます高まっています。
夏場は冷房で消費電力量がアップ
暑い夏、7月から9月の平日は冷房需要が増えます。一日の中では14時ごろに家庭を含む全体の電力需要が最も大きくなります。そのころの消費電力は、在宅世帯の平均でおよそ1200ワット。そのうちエアコンが約半分を占めています。

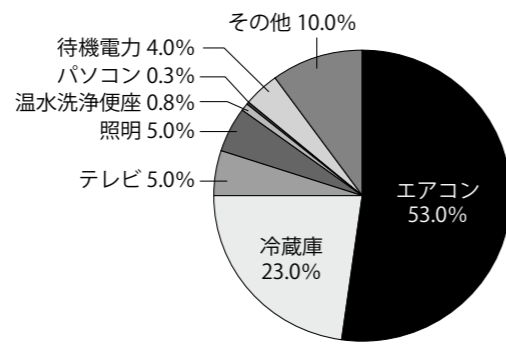
① データで見る 電力消費

■家庭における用途別の電気使用量

年間の消費電力(全世帯平均)

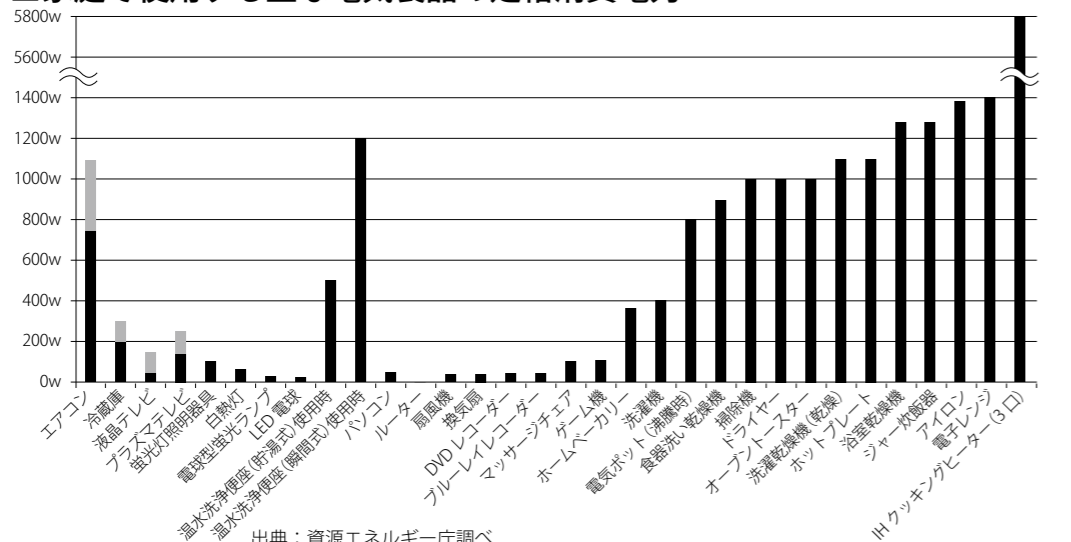


夏の日中(14時ごろ)の消費電力(全世帯平均)



出典：資源エネルギー庁推計 平成16年度電力需要の概要(平成15年度推定実績)

■家庭で使用する主な電気製品の定格消費電力



出典：資源エネルギー庁調べ ※これは定格消費電力の一例であり、実際の消費電力は、製品の種類、使用方法などにより異なります。

どうして節電が必要なのか?
供給されている電力の総量に対して使う電力が上回ると、その時点で電力供給がストップし、大規模な停電が起こるといわれています。電力供給に不安がある現在、この需給バランスを保つためにも「節電」が何より大切です。

電力需要の大きい時間帯を避ける
家庭には1000ワットを上回る電気製品がたくさんあります。消費電力の大きい電気製品は、平日の日中(9時から20時)を避けて使いましょう。

みんな実践 夏の節電

甚大な被害をもたらした東日本大震災。巨大地震による大津波が原子力発電所の発電・制御機能を奪い去りました。首都圏へ供給されていた電力はストップ。計画停電が行われるなど、電力需給のバランスが厳しい状況になっています。また、全国にある原子力発電所の稼働率の低下もあることから、西日本でも電力不足に陥ると言われてはじめており、電力供給のあり方や節電の必要性が強く叫ばれています。
今月号では、一年のうちで最も多く電力が消費される夏場を迎えるにあたって、みんな実践したい「夏の節電」を考えます。

見逃せない待機時消費電力

家電は直接使用しなくても、機能維持のためやリモコンの操作信号をいつでも受けられる状態を保つために、電力を消費しています。その割合は家庭の機器使用消費電力のうち、年間6%と見逃せない数字となっています。

外出時や長期間使わない機器は、プラグを抜く習慣をつけておきましょう。コンセントからプラグを抜くだけで金額に換算すると1台につき年間約2,500円の節電になります。

これから家電を買い換えようと思われる方は、省エネタイプのものを選びましょう。

No.3 照明器具

省エネ型の照明器具に取り替えるだけで節電効果大。うっかり照明の消し忘れがないように。

- 省エネ型のものに取り替える
(白熱電球54Wから蛍光灯12Wに)
→ 84.00kWh、約1,850円の節約
- 点灯時間を短くする(1日1時間短縮した場合)
→ 白熱電球の場合、19.71kWh、約430円の節約
蛍光灯の場合は、4.38kWh、約100円の節約



不必要な電灯は消す▶

掃除をこまめにしよう

・照明のかさやカバーの汚れを取ることで明るさが増し、照度設定を1段階下げられます。

No.4 テレビ

見たい番組がないのに、なんとなくつけていませんか?つけっぱなしにしたままほかのことをすると無駄に電力を消費します。

- 画面の明るさを適度に調節(画面の輝度を最大から中にする)
→ ブラウン管の場合、29.89kWh、約660円の節約
- 音を抑える(音量を最大から中にする)
→ ブラウン管の場合、2.46kWh、約50円の節約
- 見ないときは消す(1時間の短縮)
→ ブラウン管の場合、31.86kWh、約700円の節約
液晶の場合、15.00kWh、約330円の節約



見ないときはテレビの電源OFF▶

消すときは主電源をOFFに

・リモコン待ちの状態でも電力を消費します。
・リモコンからではなく主電源を切る癖をつけましょう。

② 今日から実践節電生活

家庭にある電気製品すべてで節電を試みたいところですが、「いきなりそれはちょっとハードルが高い」と思われる方は、消費電力が多い機器4つに絞って実践してみましょう。少しずつでも効果あり。家計の負担も軽減します。

※数字は1台当たりの年間節約電力と金額です
kWh 1kWhとは、1kWの電力量を1時間続けたときの消費電力量のこと。
1kW = 1000W。

No.1 エアコン

できれば扇風機で我慢したいところですが、無理をすると熱中症になる危険性もあるので、エアコンを上手に使いましょう。

- 室温は28℃を心がける(27℃から28℃に設定)
→ 30.24kWh、約670円の節約
- 必要なときだけつける(1時間の短縮)
→ 18.78kWh、約410円の節約
- フィルターを月に1~2回は清掃する
→ 31.95kWh、約700円の節約



冷房は28℃に設定▶

室温を抑える工夫

・ドアや窓の開け閉めは少なくする
・カーテンやすだれなどで日差しを遮る
・扇風機を併用すると涼感アップ

No.2 冷蔵庫

夏場は食品が傷みやすいので冷蔵庫は欠かせません。詰め込みすぎたり頻繁に開け閉めしたりすると余分な電力を消費するので避けましょう。

- ものを詰め込みすぎない(詰め込んだ場合と半分にした場合の比較)
→ 43.84kWh、約960円の節約
- 無駄に開閉せず、開け閉めは短時間で(50回から25回に。20秒を10秒に)
→ 16.50kWh、約360円の節約
- 設定温度を「強」から「中」に
→ 61.72kWh、約1,360円の節約
- 壁から適切な間隔をあけて設置(天井と両壁が接する場合と比較)
→ 45.08kWh、約990円の節約



冷蔵庫は8割でとどめる▲

冷蔵庫を整理しよう

・食べ残したものや消費期限切れのものは捨てる
・調味料や缶詰など常温保存できるものは冷蔵庫に入れない

③ 自然エネルギーを活用

クリーンで安全なエネルギーとして「原子力発電」が推進されてきましたが、東日本大震災による原発事故により、エネルギー政策の抜本的な見直し議論されています。そこで、環境にやさしい自然エネルギーとして「太陽光発電」に注目します。

太陽光発電とは？

太陽光発電は、屋根などに太陽電池を取り付け、太陽の光を利用して電気をつくります。環境にやさしく、経済的にも嬉しいシステム。太陽光発電は、発電時に二酸化炭素や排気ガスを出さず、騒音もありません。環境にとってもやさしいクリーンなエネルギーです。

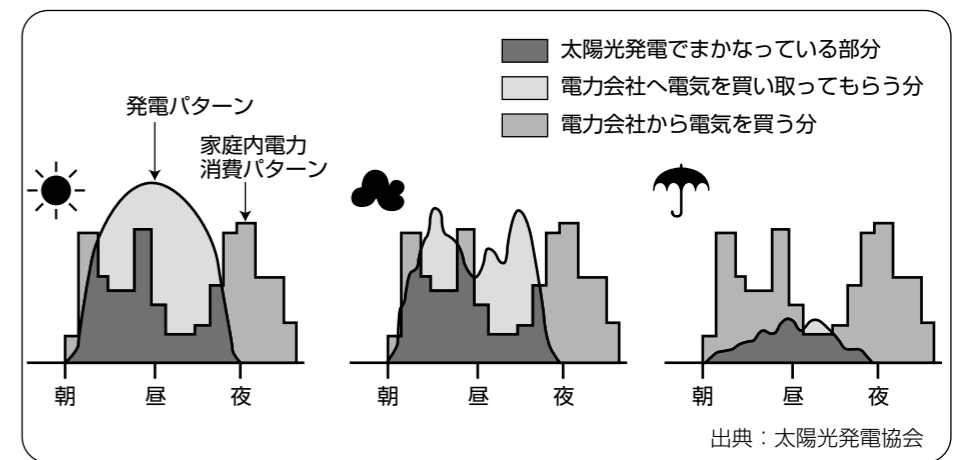
ただし、太陽光発電は、晴れの日は外はあまり発電できなくなり、夜間は発電できません。電気が不足する分は、電力会社から購入して使うことになります。(下図参照)

メリット1
余った電気を売ることが出来ます

太陽光発電を利用し家庭で作られた電力のうち、自宅ですべて使わなかった電力を「キヨワット時」(平成23年度買取単価)42円で10年間電力会社に売ることが出来ます。

メリット2
停電・災害時に役立ちます!

突然の災害で長期間停電になった場合でも、太陽光発電システムに備わっている自立運転機能を活用すれば電気が使えます(「自立運転コンセント」を備えている場合)。テレビやパソコンなどで情報を手取り足取り、携帯電話などの充電、冷蔵庫や電気ポットなども使用できたりするなど、いざというときにとっても役立ちます。



リサイクルプラザに設置の太陽光パネル

④ 地域で防犯灯をLEDに

一人一人ができることのほかにも、グループや地域で取り組めることがあります。今、市内の自治会などで、地域内に設置されている防犯灯をLED化する取り組みが広がろうとしています。



LEDとは？
LED(発光ダイオード)は、電流を流すと光を発する半導体。小さくて軽いので、寿命が長く消費電力が小さいので、従来の白熱電球などと比べて電気代が安く済みます。環境にもやさしく、省エネ素材として注目されています。

LED防犯灯の特徴

- ① 管球の寿命が、蛍光灯型の約5倍(10年)。
- ② 蛍光灯型に比べ、電気料が1基あたり月に約80円安い。
- ③ 二酸化炭素(CO₂)排出量が削減できる(市内にある防犯灯をすべてLEDにすると年間約12.8tの削減)。

て市に要望し、今回のLEDへの切り替えに対する補助制度が創設されました。



区長 市自治振興会 市長 市協議会 市連合会 永井 忠司 さん

防犯灯は、地元自治会などが維持管理していますが、そのほとんどが蛍光灯型で、2〜3年で管球の交換が必要になります。また、これまで無償だった取り換え作業が本年4月から有料化されたこともあり、負担の増加が懸念されていました。こういった現状の中、他市の事例をヒントに、防犯灯の交換に対する補助制度の新設を連合協議会とし

て市に要望し、今回のLEDへの切り替えに対する補助制度が創設されました。このように、当初は自治会の負担を軽減する目的でしたが、原発事故による電力不足が懸念されている中、消費電力が少なく、環境にやさしいLED防犯灯への交換を市内の各地域が取り組めば節電効果も大きく、省電力に貢献もできる取り組みだと改めて感じたところ。私自身も原発事故を機に、テレビの電源を抜いたり、庭の電灯の点灯時間を短くしたりするなど小さな節電に取り組んでいます。こういった意識を持つことの大切さを連合協議会の中でも確認し、防犯灯のLED化を進めたいと思います。

庄原市LED防犯灯設置補助および取替え補助制度を創設

市は、住民生活の安全確保、地球環境対策、防犯灯の維持経費の削減を推進するため、LED防犯灯の設置および既設防犯灯を取り換える住民自治組織に対する補助制度を創設しました。

1 庄原市LED防犯灯取替え事業補助制度

○補助対象者
市内の既設防犯灯を維持管理している住民自治組織(自治振興区・自治会など)

○補助要件
市内に防犯用に設置されているLED以外の照明灯を、消費電力10ワット以下のLEDに取り換えること

※柱の取り換え経費は除く。
※平成21〜22年度に「庄原市防犯灯設置補助制度」を活用して設置した、設置後2年を経過してないものを除く。

○補助金額
取り換えに要する経費で、限度額は1基当たり3万5千円。
※この補助制度は本年度限りです。
○申請受付期限 8月31日(水)

2 庄原市LED防犯灯設置補助制度

○補助対象者
市内の住民自治組織(自治振興区・自治会など)

○補助要件
LED照明灯付き防犯灯を新しく設置すること

※ただし、平成21〜22年度に「庄原市防犯灯設置補助制度」を活用して設置された、防犯灯(設置後2年を経過したもの)については、LED以外の照明灯からLEDに更新した初回分に限り対象にしています。

○補助金額
1基当たりの設置に必要な経費の3分の2以内で、限度額は5万円。

この補助制度の創設に伴い「庄原市防犯灯設置補助制度」は廃止しました。
※申請は随時受け付けています。

問い合わせ 市民生活課
0824-73-1154

イノシシ防除事業を ご活用ください

林業振興課林業振興係
☎0824-73-1227



市は、本年度も有害鳥獣(イノシシ)防除事業を実施しています。
地域で取り組むこともできます。詳しくはご相談ください。

補助対象者

イノシシによる農作物被害の防止のため、有害鳥獣防除事業を実施しようとする個人または地域。

申請手続き

10月31日(月)までに印鑑・資材購入領収証・設置状況写真を用意し、林業振興課または各支所地域振興室・産業建設室の窓口で申請してください。

補助概要

補助対象資材	補助率および金額
電気牧柵 トタン柵 ネット フェンス	原材料費の1/2以内または60,000円のどちらか低い額(同一年度1世帯当たり60,000円を限度)。 地域で取り組む場合、原材料費の1/2以内または地域の世帯数×60,000円のどちらか低い額(同一年度地域の世帯数×60,000円が限度)。 経営面積が2.6ha以上の大規模農家は、同一年度1世帯当たり120,000円が限度。
捕獲柵	購入に要する経費の1/2以内、1基当り80,000円が限度(同一年度個人の場合1基まで、地域の場合3基までが限度)。

補助金の支払い

申請書の審査・現地検査後、指定の口座へ振り込みます。

注意点

- 4月以降に購入・設置を行ったものが対象です。
- 電気牧柵・トタン柵・ネット・フェンスなどの防除柵の設置は、ガードレールなどの公共物に影響を与えたり、人の迷惑にならないよう細心の注意を払います。
- 捕獲柵によるイノシシの捕獲許可を受けるには、わな猟の狩猟免許が必要ですが、必要です。
- 各農業共済組合にも水稲共済加入者を対象とした同様の補助事業があります。詳しくは、県北部農業共済組合(☎0824-661311)、県東部農業共済組合(☎0847-6213230)にお問い合わせください。
- ※申請用紙はJA庄原各営農センターにもあります。

問い合わせ

林業振興課林業振興係
☎0824-73-1227
または
各支所地域振興室・産業建設室

みんなで実践 夏の節電



実はごみの分別をきちんとすることで節電につながるのを知っていますか？
私たちが出すごみは、ごみ処理施設で処理されていますが、それに際して一定の電力を使っています。
分別が不十分だとその分施設の稼働時間が増えるため、消費する電力も増加することになります。きちんと分別されていれば、処理施設内での分別作業など無駄な時間を削ることができ、結果消費電力を抑えることができます。
また、余分な焼却が減れば焼却に必要なエネルギーもその分減り、CO2の排出も削減できます。

ごみの分別も節電効果あり



広がるグリーンカーテンの取り組み

グリーンカーテンとは、窓全体に張り巡らせたネットに、きゅうりやゴーヤなどのツル植物を絡ませて窓を覆うものです。窓から差し込む日光を覆うことで、室内温度の上昇を抑えます。また、植物の蒸散作用で周囲を冷やす効果もあります。この取り組みが、全国の企業や学校などで広がっています。

市役所でもグリーンカーテンに取り組んでいます

市役所本庁舎2階屋上に縦15m横10mのネットを設置。幅に合わせて設置したプランターに14種のツル植物を植え、5月17日の設置から順調に生育しています。市役所では、このグリーンカーテンの取り組みのほか、昼休憩には執務室の消灯やパソコン電源を切るなど、消費電力の削減に取り組んでいます。



環境政策課
たけうち よしみつ 課長
竹内 良満

東日本大震災により、夏のエネルギー需要の抑制対策が日本全国で求められています。
市は平成18年度に環境基本条例を制定し、健全で恵み豊かな環境の確保と将来にわたって自然環境が良好に維持されるよう努めています。平成20年度には環境基本計画を定め、市民の皆さんや事業所などと協力してさまざまな施策に取り組んでいます。

限りある資源を有効に活用するためには、まずは私たちの日ごの生活を直直し、無理なく無駄を省く運動が欠かせません。
冷房温度を28度設定にする、消灯を徹底する、電化製品をエコ製品にする、階段を利用するなど、自分たちができることはたくさんあります。

ごみを減らすことやリサイクルすること、自家用車を使わず公共交通機関を利用することなども省エネルギーにつながります。
これを、みんなで取り組み継続することで、大きな成果を生み、地球温暖化防止活動にも大きく貢献できます。
市民の皆さんのご協力をお願いします。



庄原市小・中学校一斉学力調査の結果【全国正答率との比較】

平成23年1月12日～14日実施 全児童生徒が参加 (単位：%)

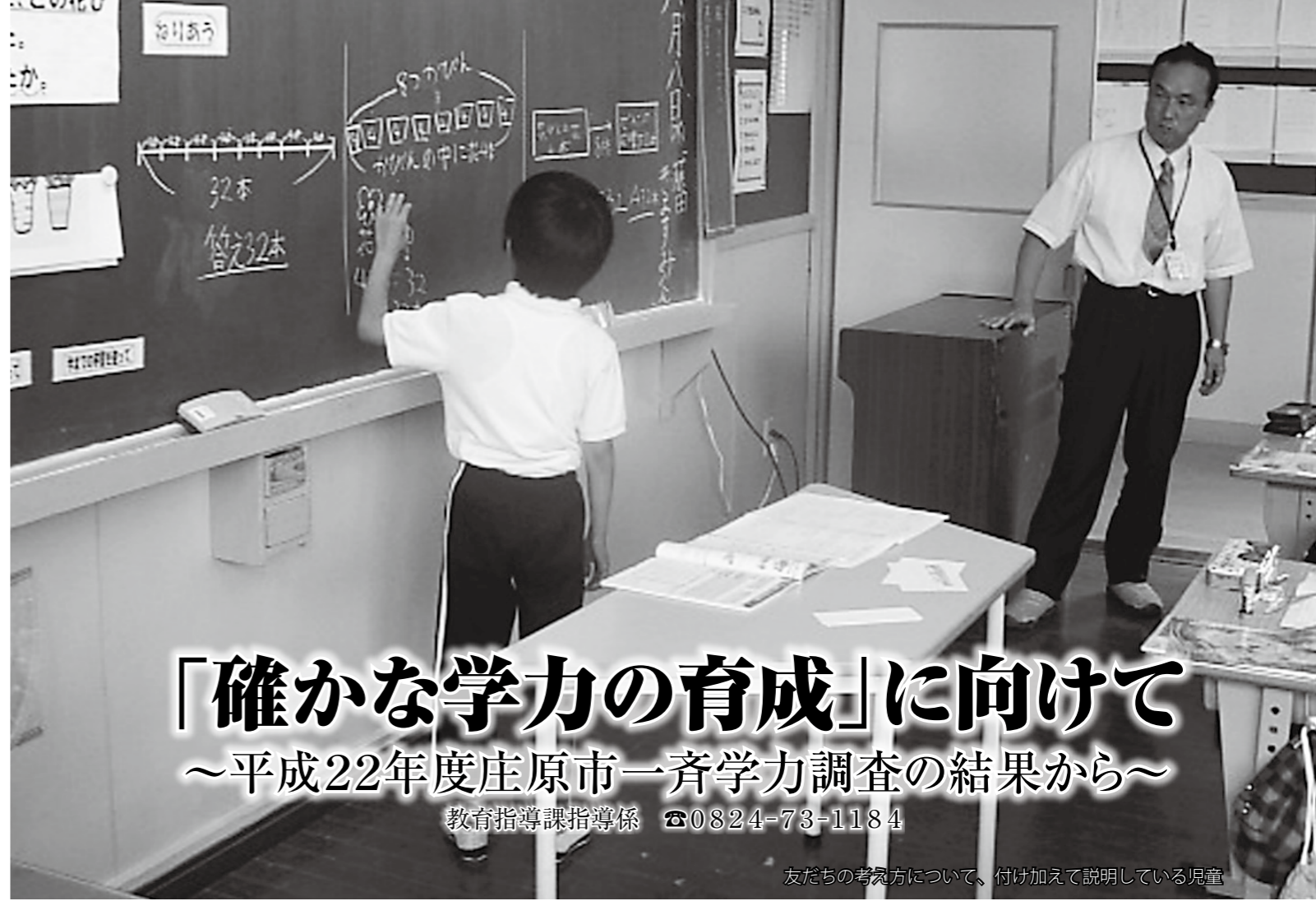
学年	調査項目	小学校				中学校					
		国語	社会	算数	理科	国語	社会	数学	理科	英語	
第1学年	庄原市	84.1		90.2		70.8	66.1	66.9	52.5	77.3	
	全国	84.2		88.8		69.0	65.7	64.6	53.5	74.4	
第2学年	庄原市	89.1		82.2		71.2	61.4	61.5	58.3	63.3	
	全国	86.9		79.8		69.5	65.6	61.8	63.0	62.2	
第3学年	庄原市	71.7	71.7	78.0	79.9	71.4	59.1	55.1	58.5	62.5	
	全国	68.7	73.6	74.5	79.5	70.6	60.7	57.4	59.2	61.6	
第4学年	庄原市	71.9	81.3	79.0	77.8	基礎 (全学年平均)	74.1	64.4	64.0	57.8	72.7
	全国	68.2	78.2	78.1	74.2		72.4	66.6	64.4	60.0	71.5
第5学年	庄原市	75.9	76.8	77.3	81.2	活用 (全学年平均)	59.2	49.7	46.0	50.3	51.7
	全国	72.0	71.8	74.1	79.8		58.5	49.2	45.0	51.7	48.5
第6学年	庄原市	80.2	71.3	74.8	75.3						
	全国	78.1	70.7	75.3	73.8						
基礎 (全学年平均)	庄原市	83.2	78.8	83.6	81.3						
活用 (全学年平均)	庄原市	54.0	56.4	62.6	66.5						
	全国	54.8	56.6	61.1	67.3						



研修会で議論する教職員

を踏まえ、授業をどのように改善していくか検討を行い、生活に関わる具体的な教材を多く取り入れるなど、知識技能を活かす活動に重点を置くことが必要だと確認しました。

また、中学校理科では、今まで実験や観察を重視してきましたが、予想と



「確かな学力の育成」に向けて

～平成22年度庄原市一斉学力調査の結果から～

教育指導課指導係 ☎0824-73-1184

友だちの考え方について、付け加えて説明している児童

『庄原版』学びのサイクル

庄原市授業改善ポイント

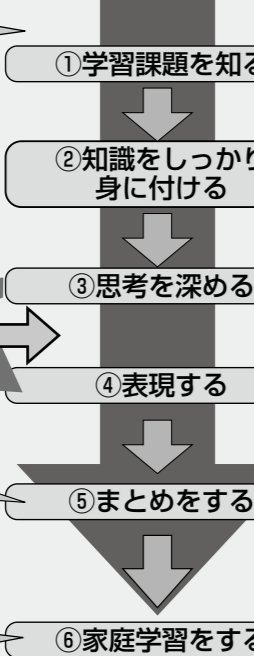
やる気にさせる授業づくり
・授業ははじめに、学習のめあてを明らかにし、興味をもてるように工夫します。(教師)

重点事項
言語活動を充実する
・教科のめあてを達成するために、書いたり話したりする活動により、言語活動を充実させます。(教師)

授業を振り返る
・めあてを達成できたか振り返ります。(児童・生徒)

次の授業につなげる
・学ぶ意欲を起こさせる課題や一人一人に応じた課題を出し、次の授業につなげます。(教師)

学習の流れ



「ひろしま」学びのサイクルを参考にした庄原市の工夫

①学習課題を知る

②知識をしっかり身に付ける
・家庭学習を生かしながら効果的に反復するなどして、知識をしっかり身に付けさせます。(教師)

③思考を深める
・じっくり考えさせる
・思考をゆさぶる発問や切り返しをします。(教師)
・ノートに自分の考えを書いたり、以前の考えと変わったことを書いたりします。(児童・生徒)

④表現する
・はっきり表現させる
・相手に届く声で表現したり、話し合いで考えを深めたりします。(児童・生徒)

結果から明らかになる部分(考察)に課題があることや、理解しているとされているのに、問題の答え方でつまづいていることが明らかになってきました。このことから、実験データなどを丁寧に理解することや、問題をじっくり読む力を育てる授業を行うことが必要だと確認しました。

市は、このような研修会を各教科で実施するとともに、学校での学びと家庭学習とを関連付けた授業方式(学びのサイクル)を確立しながら「確かな学力」の育成に取り組んでいきます。



ノートに図や式をかいて問題の答えを考えている児童



ペアで話し合い、問題解決している児童

分析結果から授業改善へ
5～6月に、庄原市の小・中学校の研修会を実施しました。この研修会は、

市内の小・中学校の児童生徒一人一人の学力向上のために、庄原市一斉学力調査などの分析結果を基に、児童生徒の学力の定着状況を把握するとともに、さまざまな視点から市の教育課題を明らかにし、授業の改善に取り組むことを目標にしています。児童生徒たちにとどのような力を身に付けさせるのかを明らかにし、そのための授業改善の方法を考えます。

市内の小・中学校の児童生徒一人一人の学力向上のために、庄原市一斉学力調査などの分析結果を基に、児童生徒の学力の定着状況を把握するとともに、さまざまな視点から市の教育課題を明らかにし、授業の改善に取り組むことを目標にしています。児童生徒たちにとどのような力を身に付けさせるのかを明らかにし、そのための授業改善の方法を考えます。

例えば、小学6年生算数科の分数の意味を理解する問題で正答率が低く、分数の計算を行う問題は、正答率が高い傾向にありました。ドリルなどを活用し計算の手順は身に付いているものの、計算の意味を問う面では課題があることが分かりました。このこと

庄原市まちづくり基本条例

～これからのしょうばらのために私たちができること～

シンポジウム

自治振興課自治振興係 ☎0824-73-1209

市は、市民と行政の協働のまちづくりを目指すため、「庄原市まちづくり基本条例(仮称)」の策定に向けた取り組みを行っています。

この条例を考えるシンポジウムを5月21日に庄原市ふれあいセンターで開催しました。その内容を一部抜粋して紹介します。

第1部 基調講演

まちづくり基本条例ってなに？

目標は住みよいまち

新しいまちや、暮らしをつくるっていく手法の一つが「まちづくり基本条例」を定めることだと思えます。

この条例で使われる「まち」には二つの意味があります。建物や道などハード面が整備されている「街」と、保健、医療、福祉などのソフト面が充実している「まち」です。この二つが整っているまちが「住みよいまち」であり、私たちにとって必要な目標とする「まち」の姿です。

まちづくりはチームづくり

市役所も議会も市民も皆で力を出し合ってこそまちづくりだと考えます。まちづくりを野球に例えると、これまでは行政と議員だけがグラウンドでプレーし、市民は観客席で見えていました。しかし、「住みよいまち」をつくるためには、市民もグラウンドに降りて一緒にプレーすべきです。このチームで野球をするためのルールが「まちづくり基本条例」です。それには、選手である「行政」「議会」「市民」がそれぞれ「何をやるのか」という守備範囲を確認し見直すことが大事です。

市民が力を発揮して助け合う「地域の力」「コミュニティ」を見直していくことや、地域を素材・テーマとするNPOを公共主体として位置付けるなど、そういった市民力を活用していくことも大切になります。



講師 松下 啓一さん
学校法人相模女子大学
人間社会学部社会マネジメント学科教授

横浜市役所に26年勤務。その後、大阪国際大学法政経学部教授を経て平成20年より現職。小田原市や米子市など数多くの自治体の基本条例策定に向けた取り組みを支援。

議員はまちの共同経営者であるといえるので、議員のやるべきことは、まちに出てさまざまな人々と議論していくことだと思えます。

とにかく楽しくやる

野球は楽しくやる。まちづくりは楽しくやる。自分たちの暮らしのことです。立場などの違いもありますが、とにかく楽しくやることです。

そして、この条例を大切に育てていくこと。つくるだけの条例になつたらもったいないし、そんなことをやっている余裕はないと思います。皆さんの知恵を大いに活かしてつくり上げてほしいと思えます。

第2部 パネルディスカッション 協働のまちづくりとは ～庄原市まちづくり基本条例の策定に向けて～

松下 皆さんが行っている活動の中で、まずは課題を聞いてみたいと思えます。

森下 サロンの利用者は、ほぼ全員が女性です。男性の方や若い方が活躍する場面をつくり、他地域と交流を持つことが必要だと考えています。

馬船 活気ある地域にしながら、自分の経営を確立していくことを模索しています。活気あ



山内 文雄さん

山内 まずは実態を知って関心を持つところから始まり、そういった場をつくりながら、市民一人一人が自覚するものだと思えます。松下 これまでの検討の中で「行政」とのかかわりについて、どのような議論になりましたか。

山内 市民も市職員も自覚する必要があると思えます。財政が豊かな時代ではなくなつたというところは事実です。われわれも行政にすべてお任せできないということをお互いに自覚し、もつと積極的に参画する必要があるという議論をしました。

馬船 行政の方から依頼されることがありますが、僕はすべて受けています。それが地域のためになつていっていると思えます。今後、この姿を後輩が見て、がんばってやってくれるのではないかと思っています。その代わり、



森下 優子さん

僕たちが困っているときは行政が助けてくれるようなパイプをしっかりとつくり、共に成長していきたいと考えています。松下 条例の大きな仕組みとして「場」がキーワードですね。場をキーワードに、感じることを考えることはありますか。



馬船 純一さん

馬船 高野町では中国横断道尾道松江線の工事が進んでいますが、高野町にきたことのない人も、おそらく立ち寄っていただけだと思います。その時のために、私たち農業青年が、高野の良さをPRできる場をつくりたい。開通してからでは遅いので、現在開催中のごとくやま博などの機会を経験し、ゆくゆくは自分たちだけで運営できるようにものをつくりたい。それが地域のためになつていけばいいと思えます。

森下 自治振興区でも、私たちの小さな活動によって足場を固めることで、だんだんと大きな絆になつていこうな気がしています。まずは小さなことでもいいので、声の掛け合える関係から。そんなやさしい地域になりつつあるように感じています。

山内 原則の一つに、男女共同参画を挙げています。地域の中でまだまだ男女共同参画になつていないという女性委員の意見を受けて、条例素案の中に入れてまいりました。また、市民が主役のまちづくりを進めるために、市民の「集う場」が必要だと考えます。行



政への陳情、要望の場にするのではなく、自分が主役として主体で考える場、その中でいろいろなアイデアを出していく場。そして、市役所内部に横断的に地域を見ることで、市職員の皆さんも市民と同じ目線で話し合えるような組織があることが望ましいという議論もしました。松下 市民、議会、市職員が絡んでいけば、いろいろなことがわかってきます。それぞれの苦労もわかります。市民がかかわっていく委員会は、要望や要求のためではなく、自分たちがまちづくりにかかわれる場であり、さらには行政が横断的にかかわっていくことができるものがあるべきですね。

国民年金

保険料の納付が難しいときは免除制度があります

保健医療課国保年金係
三次年金事務所
0824-73-1158
0824-62-3107

所得が少ないなど、保険料を納めることが経済的に困難な場合には、本人の申請によって保険料の納付が免除または猶予される制度があります。保険料を納めることが困難だからといって、未納のまま放置すると、将来の老齢基礎年金や、いざというときの障害基礎年金、遺族基礎年金を受け取ることができない場合があります。保険料を納めることが困難な場合は放置せず、お気軽に保健医療課または三次年金事務所へご相談ください。

行われますので、免除または猶予される期間は、前年中の所得が確定した後の7月から翌年6月までとなっています。現在、免除または猶予されている方も引き続き免除・猶予を希望する場合は、7月以降に改めて申請が必要です。(継続審査対象者は除く)
※失業・災害などの特別な理由により免除を希望する方は、特例措置があります。詳しくはお問い合わせください。

免除申請に必要なもの

- 年金手帳
- 印鑑(本人が自書する場合は不要)

保険料の免除制度

前年所得が一定以下または失業などで収入が少なく保険料が納められないときは、保健医療課または各支所市民生活室で申請し、年金事務所が審査・承認を受けると、保険料の全部または一部の納付が免除されます。後日はがきで結果が通知されます。この審査は前年中の所得をもとに

本年度の保険料は月額15,020円です
保険料は、将来、満額の年金を受けとるためにも忘れずに納めましょう。

■保険料免除の種類

免除の種類	保険料	所得審査の対象者	審査対象者一人当たりの審査基準(一人一人審査し、全員が以下の金額の範囲内の所得である場合に承認されます)	老齢基礎年金の		障害基礎年金 遺族基礎年金 受給資格期間
				受給資格期間には	年金額の計算には	
①全額免除	月額0円	申請者本人 配偶者 世帯主	(扶養親族等の数+1) ×35万円+22万円	○入ります	○免除区分に応じた割合で算入されます	○入ります
②若年納付猶予 (20~29歳)	保険料納付を猶予します。10年以内に追納すると通常に納付したことになります。	申請者本人 配偶者	(扶養親族等の数+1) ×35万円+22万円	○入ります	×算入されません	○入ります
③一部納付 1/4納付	月額 3,760円	申請者本人 配偶者 世帯主	78万円+扶養親族等控除額 +社会保険料控除額等	○入ります	○免除区分に応じた割合で算入されます	○入ります
④一部納付 半額納付	月額 7,510円	申請者本人 配偶者 世帯主	118万円+扶養親族等控除額 +社会保険料控除額等	○入ります	○免除区分に応じた割合で算入されます	○入ります
⑤一部納付 3/4納付	月額 11,270円	申請者本人 配偶者 世帯主	158万円+扶養親族等控除額 +社会保険料控除額等	○入ります	○免除区分に応じた割合で算入されます	○入ります

注意!! ③、④、⑤の一部納付を承認された場合は、減額後の保険料を納付しないと『未納』という扱いになります。

個人住民税併任徴収を実施します

税務課収納係・徴収プロジェクト係

0824-73-1145

市は、7月1日から12月28日まで、広島県職員2人を市職員に併任(※1)し、市税務課職員と連携して、個人住民税を中心とした市税などの滞納整理に取り組みます。税金を自主的に納付することは、憲法に定められた国民の義務です。市の歳入金を保険し納税の公平性を保つためにも、毅然とした滞納整理(※2)

が求められています。市は、市税などの滞納者に対して督促状、催告書などの文書催告や訪問催告などを実施しています。さらに自主的に納付しない方には、各種財産の調査や財産差し押さえなどの強制徴収を行っています。昨年度からは、新たに住居や店舗などの搜索や車両のタイヤロック、動産

不動産のインターネット公売などの滞納処分(※3)を行い、滞納整理に努めています。個人住民税併任徴収は、主に納付折衝が困難な滞納案件や、不動産公売などを重点に取り組みます。なお、事情により市税などを納期限内に納付ができないなど、納付のことでお困りの方はそのまま放置せず、税務課または各支所市民生活係へご相談ください。

市職員の辞令を受け、双方の身分を併せ持つこと
※2 滞納整理
納付期限内に納付されなかった市税などを徴収するための事務手続の総称
※3 滞納処分
滞納者の意思に関わりなく強制的に徴収する手続のこと

平成23年度庄原市成人式 8月15日開催

本年度の成人式を次のとおり行います。新成人の皆さんの参加を待ちとしています。新成人を祝いたい市民の皆さんもぜひ参加ください。

日時 8月15日(月)
会場 庄原市民会館

【受 付】9時30分～
【式 典】10時～
【記念行事】10時35分～
落語家の林家ひろ木さんによる落語会
【記念撮影】11時35分～



対象者 平成3年4月2日から平成4年4月1日の間に生まれた、市内在住または庄原市出身の人。

祝賀パーティ
(成人式実行委員会主催)
時間 12時30分～(成人式終了後)
会場 庄原グランドホテル
参加費 3000円程度
申し込み
対象者には、7月中旬以降に案内状を送付します。

ただし、次に該当する人には案内状が送付できませんので、生涯学習課または各支所教育室へ事前に申し込み

ください。

- 現在、庄原市に居住しているが、庄原市に住居登録をしていない人
- 庄原市出身で、庄原市以外に住居登録をしている人
- 7月15日以降に、庄原市に転入(住民登録)する人

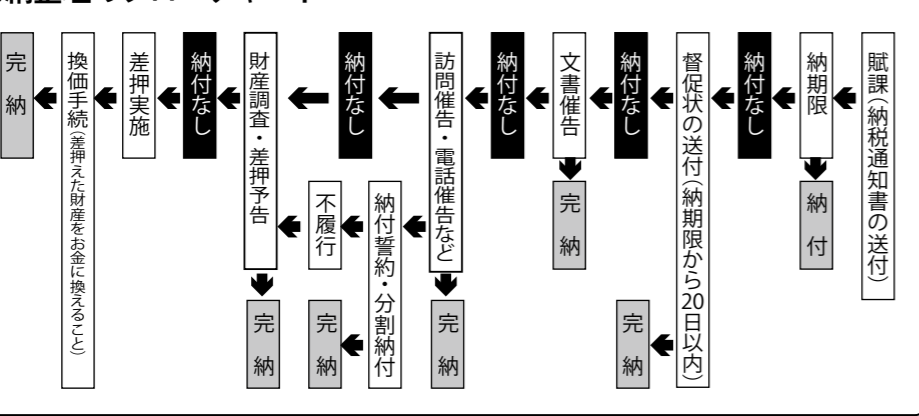
その他

西城町・東城町・口和町・高野町・比和町・総領町から無料送迎バスを運行する予定です。

問い合わせ

生涯学習課社会教育係
0824-73-1188
または各支所教育室

滞納整理のフローチャート (例であり、必ずしもこのとおりに進行しない場合があります)



「思いやり駐車場制度」

が始まりました。

広島県は、公共施設や商業施設などに設置された身体障害者等用駐車区画(車椅子マークのある駐車区画)の適正な利用を促進するため、7月1日から「広島県思いやり駐車場利用証交付制度」を始めました。

制度の概要

特定の障害者や要介護の高齢者などに「利用証」を交付し、「利用証」をお持ちの方が乗車した車のみ、「思いやり駐車場」として登録された駐車区画に駐車できる制度。

利用方法

- ① 申請窓口で「利用証」の交付を受けます。
- ② 「利用証」を交付された方が乗車している車を「思いやり駐車場」に駐車します。
- ③ 駐車中は「利用証」を車のルームミラーに掛けます。

対象者		申請に必要なもの	申請窓口 問い合わせ	
身体障害者	視覚	1級～4級	身体障害者手帳	
	平衡機能	3級～5級		
	肢体	上肢		1級・2級
		下肢		1級～6級
		体幹		1級～5級
	脳原性	上肢機能		1級・2級
移動機能		1級～6級		
心臓・腎臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・免疫・肝臓		1級～4級	社会福祉課 ☎0824-73-1210 または 各支所市民生活室	
知的障害者	①・A	療育手帳	保健医療課 ☎0824-73-1255 または 各支所市民生活室	
精神障害者	1級	精神保健福祉手帳		
難病患者	(小児慢性)特定疾患医療受給者	(小児慢性)特定疾患医療受給者証	高年齢者福祉課 ☎0824-73-1167 または 各支所市民生活室	
妊産婦	妊娠7カ月～産後1年6カ月(産後は1歳6カ月までの乳幼児同伴時のみ)	母子健康手帳		
けが人など	けがなどでつえ等の補そう具を必要とする人など	医師の診断書・意見書、公的機関の証明書など		
高齢者	要介護度1～5	介護保険被保険者証		



車のルームミラーに掛けます。

※代理の方が利用証を受け取る場合は、代理の方の身分証明書(運転免許証など)を提示してください。
※申請・問い合わせは、広島県地域福祉課(☎082-513-3142)でも受け付けています。

夏

の新観光キャンペーン!

みつけ体験・「さい」発見!
庄原さとやま博

開催中

商工観光課 ☎0824-73-1177



暑い都会を離れて、涼しい庄原へ

庄原市観光協会連合会は、この夏、庄原市の強みである夏の涼しい気候を生かした夏の新しい観光スタイル「避暑地庄原市」の定着を目指して「eco涼(エコリよう)キャンペーン」を展開しています。

このキャンペーンは「自然が生みだすeco涼を求めて庄原へ」をキャッチフレーズに、庄原さとやま博夏のニュースペーパー、ポスター、市内各地で開催されるeco涼イベントなどで広くPRを行います。

「しょうばら山ガール」誕生!

6月15日、ひろしま県民の森で記者会見を開き「eco涼キャンペーン」を大きくPR。
ポスターのモデル役に起用した「しょうばら山ガール」のフリーアナウンサー岡佳奈さんとフリーリポーター井上恵津子さんが同席し、ポスター撮影時のエピソードや感想を語っていただきました。

また、広島登山研究所アウトドア企画コーディネーター今村みずほさんが、庄原の山の魅力を写真を交えながら紹介。今村さんは「比婆山連山は自然が美しく登山道も美しい。日帰りで楽しめる山として西日本の山ガールの聖地といわれる六甲山をしのぐのでは」と話し、観光客を大いに呼び込める観

光スポットとしてその価値を再認識しました。

三次ケーブルテレビでさとやま博をPR

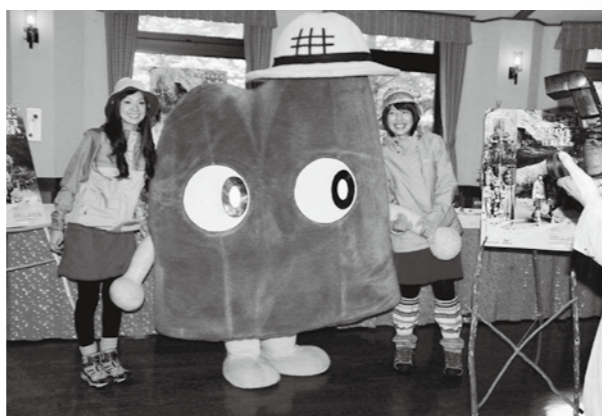
6月16日、三次ケーブルビジョン(三次市)で庄原市の魅力を発信する番組「みつけ体験・再発見庄原さとやま巡り」がスタート。1回5分間の番組を1週間で計42回、6月30日まで放送しました。三次市内の視聴者1万3千200世帯向け、庄原市の観光スポットと庄原さとやま博夏の体験メニュー、イベントなどを紹介しました。

番組では、しょうばら山ガールの井上恵津子さんの案内で、帝釈峡の白雲洞や東城のまちなみなど、eco涼を体験できる観光スポットを中心に紹介しています。

7月1日から15日までは、地元ガイドの森永真由美さんも登場し、パワースポットと噂される日本ピラミッド「葦嶽山」と尾根続きにある「鬼叫山」を散策した様子を放送。

葦嶽山に初めて登った井上さんは「巨石群に圧倒された。感じ方は人それぞれだが一度は巨石巡りをしてもらいたい」と語っています。

番組は動画投稿サイト「YouTube Tube(ユーチューブ)」でご覧いただけます。
<http://www.youtube.com/user/KIYOYUZO>



キョロやまくんと山ガールがそろってPR

庄原さとやま博夏のメインイベント「山フェスSHOBARACOLLECTION」開催決定!

8月28日(日)にひろしま県民の森で「山フェスSHOBARACOLLECTION」を開催します。

秋のアウトドアファッションショーや山ヨガ体験、比婆山森林ウォーキングなどアウトドア初心者でも楽しめるプログラムを企画中です。

詳細が決まり次第、広報紙やホームページなどでご紹介します。

お問い合わせは、庄原市観光協会連合会(☎0824-75-0173)まで。
ホームページアドレス
<http://shobara-satoyama.jp/>



市民の安心と健康を守る医療機関

保健医療課
☎ 0824-73-1155

東城地域

こぶしの里病院

☎ 08477-2-5255

内科・外科・整形外科
泌尿器科・眼科・透析

院長 檜田 毅

医療法人社団光仁会(広島市)が平成12年11月に開院し11年目を迎えました。当院では、入院病床24床を確保、急性期・亜急性期に対応しており、東城町・西城町・神石高原町・新見市などの地域医療の拠点として、医師・職員一丸となって取り組んでいます。当院の基本方針である「地域社会への貢献」「安全確実な医療の実施」を堅持し、近隣医療機関との連携を密に高齢化社会における医療と介護の提供に引き続き努めています。

庄原地域

庄原同仁病院

☎ 0824-72-7300

内科・皮膚科・婦人科

院長 村尾 文規

病舎を取り巻く緑は、青竹色から萌黄色、常盤色へと変わり、今は雨期を彩る紫陽花が出番を待っています。養生するのに恰好の場所だと自負しています。大阪大学総長の鷲田清一氏の考えを引用すると、ケアとは「人間の関係性を希薄にして、ただそこに在ること」を肯定することにあるようです。要するに、人間の関係性を突き詰めるといことになるそうです。緑は心の色であるとか、とりどり緑が何か暗示を与えてくれているように思うのですが。

庄原地域

備北ななつか病院

☎ 0824-75-2070

内科

院長 花岡 奉憲

当院は、113床の医療型療養病床の病院です。療養病床の中でも、より病状の重い患者さんに対する施設として、人員配置を厚くしています。患者さんのほとんどが庄原・三次の方で、地域の皆さんの療養をお手伝いしています。関連施設に3カ所のデイサービスがあり、連携を図っています。当局の指導監督を遵守して適切な医療を行っています。身体障害手帳の申請や医療費の減免措置など、行政との連携を重視して総合的にサポートします。

東城地域

東城病院

☎ 08477-2-2150

内科・外科・皮膚科
肛門外科・人工透析内科

院長 増原 章

当院は、患者さんが求める医療の姿を模索しながら継続的な改善に取り組んでいます。主な対象が高齢者のため、病院が治療の場であることに加え、生活の場として充実していることが重要です。患者さんに、自宅にいるような気分を感じていただけるよう努めています。外来診療は、地元の皆さんの要望に応えるべく新しい医療技術の習得に努め、「かかりつけ医」としての役割を果たしていきたいと思えます。

庄原地域

庄原赤十字病院

☎ 0824-72-3111

内科・循環器科・脳神経外科・小児科・外科・整形外科・皮膚科・泌尿器科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・麻酔科・放射線科・リハビリテーション科

院長 中島浩一郎

当院は、市内唯一の総合病院として年間1万件を超える救急患者に対応し、最新の高度医療機器を駆使した高レベルの医療提供に努めています。将来にわたって備北地域の拠点病院としての役割を果たすため、医療スタッフの確保、育成に努めるとともに、病院機能のさらなる充実を図るため再来年度の完成を目指した増改築工事を進めています。今後も、人道・博愛・奉仕の赤十字精神に基づき、皆さんの健康、医療、福祉をお守りします。

西城地域

西城市民病院

☎ 0824-82-2611

内科・外科・整形外科・婦人科・精神科・脳神経外科・歯科・放射線科・リハビリテーション科

院長 郷力 和明

当院は、中山間地域における医療を守るべく、一般外来の機能を保ちながら、高齢者医療・福祉(介護老人保健施設)の推進に取り組んでいます。健診業務、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ、デイサービス、通所リハビリなどの在宅介護サービスを充実させ、保健・医療・福祉・介護の一体的連携を図る地域包括ケアを推進して、地域の皆さんの健康と安心・安全を守っています。

地域審議会委員を募集

企画課企画調整係 ☎ 0824-73-1128

市は、地域住民の声を施策に反映させ、きめ細やかな行政サービスを実現させるために、旧市町ごとに地域審議会を設置しています。

地域審議会では、新市建設計画の変更やそれぞれの区域における事業の進捗状況などについて、市長の諮問に応じて審議するほか、審議会が必要と認める要望事項など、市長に意見を述べることができます。

各地区の審議会委員は、公共的団体の役員、学識経験のある者、一般公募により選任された方々で、各地区15人以内で構成されます。

このたび、第3期委員の任期が本年8月末で終了することから、次期委員を募集します。

まちづくりに関心のある皆さんの応募をお待ちしています。

応募資格
●平成23年4月1日現在、満20歳以上の
●委員になろうとする地域審議会の
●地域内に住所があること
●募集人数

●各地区地域審議会に3人程度(うち2人以上は女性)
●任期 2年

応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入して、持参・郵送・ファックス・電子メールのいずれかの方法で応募してください。応募用紙は、企画課または各支所にあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。

応募期限

8月5日(金)まで(消印有効)

選考

募集人数を超えた場合は、原則、抽選により委員を選考します。

その他

- 1 会議開催の都度、市が定める報酬をお支払いします。
 - 2 応募の際に寄せられた個人情報、本目的以外に使用することはありません。なお、決定者は氏名・年齢などを公表します。
 - 3 これまでに他の審議会などを含め、公募委員として選任されたことがある方は、遠慮ください。
 - 4 会議は年1回以上開催します。(本年度は2回開催予定)
- 問い合わせ: 応募先
企画課企画調整係
または各支所企画調整室

安心・安全な 毎日のために

庄原警察署

☎ 0824-72-0110

ちよつと待った! その振り込み

息子を名乗って電話をかけてきた男に「無断で会社の金を株に投資して損失を出した」などと言われ、多額の現金を振り込んでだまし取られるという「なりすまし詐欺」事案が発生しています。

県内では、同様の手口の詐欺が増加傾向にあります。ご注意ください。



●「電話番号が変わった」は詐欺です!

「電話番号が変わった」「風邪をひいて声がおかしい」という電話は詐欺です。このような電話を受けたら、すぐに110番してください。

落ち着いて本人に確認を相手の言った電話番号ではなく、元の番号に電話をかけて確認しましょう。

振り込む前に誰かに相談をすぐに振り込まず、家族や警察に相談しましょう。

スローガン

「あぶないよ
いそぐきもちが
このもと」

広島県夏の交通安全運動

7月11日(月)～20日(水)

子どもと高齢者に対する思いやり運転を心がけましょう。

春の全国交通安全運動に引き続き①飲酒運転の根絶②自転車の安全利用の推進③シートベルトチャイルドシートの正しい着用の徹底を重点にした運動を展開していきます。



講師のお二人は「大好きな相手から暴力を振るわれると『好き』という気持ちと『怖い』という気持ちの間で、とても混乱した精神状態になる」



真剣に耳を傾ける学生たち

性課 児童 女児

人と人とのよりよい関係を 県立広島大学庄原キャンパスでデートDV講座

県立広島大学庄原キャンパスで5月23日、同キャンパスの1年生約170人を対象に「デートDV防止講座」を開催しました。

と話し、「もし友だちから相談を受けたら、その人のつらい気持ちをしっかりと聞いてあげてほしい。そしてDVの相談窓口に相談を」と呼びかけていました。

※デートDVとは、恋人からの身体的、精神的、経済的、性的暴力のことをいいます。

工課 商観 光

4日間で延べ2357人が庭を見学 さとやまオーブンガーデン見学会

花と緑のまちづくりの推進を目的に昨年8月に結成した「しよばら花会議」が、市内を舞台に試験的にオーブンガーデンを行いました。

5月21日・22日、6月11日・12日のわずか4日間で、公開された庭11カ所に市内外から延べ2357人(実数約600人)が見学。参加者からは「とても楽しかった」「癒やされた」「秋も楽しみ」といった声が聞かれました。

理事長の佐藤浩子さんは「いただいた意見を参考に、秋のオーブンガーデンに向けて案内マップの作成やおすすすめコースの設定、タクシー会社や宿泊施設との共同企画など、趣味のガーデンが地域の活性化に繋がるような取り組みになるよう準備を進めていきたい」と話していました。

「しよばら花会議」では、一般公開していただけるお庭を募集しています。問い合わせは、商観光課内「しよばら花会議事務局」(☎0824-73-1178)まで。

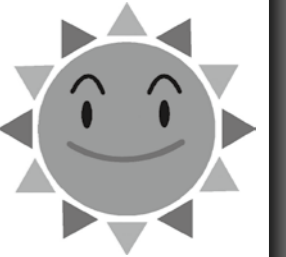


花と緑に囲まれくつろぐ参加者



比和支所市民生活室 加藤 智恵子 専門員

熱中症から身を守ろう!



今年も、蒸し暑い時季がやってきました。皆さん、熱中症対策は考えていますか?

熱中症とは

人間の身体は、蒸し暑い環境に長くいたり、スポーツなどをしたりすると、汗をかくことで体内にたまった熱を放散します。このとき水分や塩分を補給しないまま汗をかき続けると、脱水症状やナトリウム不足に陥り、体液のバランスが崩れ障害が起こります。さらに、発汗による熱の放散の働きが限界に達すると、やがて体温バランスが崩れ、体温調節ができなくなり、命にかかわる深刻な障害を招きます。こうした症状を総称して「熱中症」と呼びます。

こんな時は要注意!

熱中症が起こりやすい環境



「汗をかくこと」=水分の蒸発によって体を冷やします。湿度が高いと、せっかく汗をかいても蒸発せず体温調節できなくなります。

風がないとき

汗は空気の流れがあるときほど蒸発しやすくなります。

急に暑くなったとき

暑い日が続くと身体が慣れ、体温を

一定にする働きが向上し水分や塩分も失いにくくなります。

日差しや照り返しが強いとき

日差しを直接受けたり、照り返しなどで間接的に受けたりすると赤外線の影響を受け、体温が上昇する要因となります。

予防法は



こまめな水分補給を のどの渇きがあるときは、すでに脱水が始まっている証拠。渇きを感じる前にこまめに水分を補給しましょう。水だけでは血液中の塩分濃度のバランスが悪くなるので、スポーツ飲料などで補給しましょう。アルコールは尿量を増やし、脱水症状を助長するので要注意です。こまめに休息をとる

白っぽい服装・帽子を着用

屋外では、赤外線を吸収しにくい白っぽい色の服や帽子を着用しましょう。首の後ろ側を冷たいタオルなどで冷や



すと体温を下げるのに役立ちます。室内でも多く熱中症は発生しています。エアコンや扇風機を上手に活用しましょう。

無理をしない

睡眠不足で疲れがたまっていたり、夏風邪、夏バテなど体調がすぐれない時は、熱中症にかかりやすくなっています。睡眠や栄養バランスの良い食事をするなど体調管理も重要です。

特に注意が必要な方



熱中症患者の約半数は65歳以上の高齢者です。熱さを感じにくく汗をかきにくい、のどの渇きを感じにくくなる、体温調節機能が低下するなど、熱中症になりやすくなります。特に注意が必要です。



乳幼児 体温調節機能が未発達なため熱中症になる危険度が高いといえます。わずかな時間でも停車中の車内などに放置することは厳禁です。 肥満の方 脂肪は熱を伝えません。特に皮下脂肪の厚い方は、皮膚の表面から熱を逃す作用が弱くなります。

対処法は

応急処置は「涼しい場所に移す」「着衣を緩め、身体を冷やす」ことが基本です。意識があり可能であれば、スポーツ飲料などを飲ませてください。



講演する金田さん

市とプレストケア・ピンクリボンキャンペーン・庄原実行委員会は5月12日、口和老人福祉センターで「乳がん予防講演会」を開催しました。

当日は、乳がん患者友の会「さらさら」世話人の金田有美子さんが「輝く私であるために」と題して講演。金田さんは自らの体験をもとに、乳がんを正しく理解することや早期発見・早期治療の大切さを、参加した42人にやさしく力強く語りかけました。

今回の講演会は、口和健康づくりの



打ち合わせの様子

会（代表 門野康江さん）が中心となり和やかに進行。今後は、同実行委員会のメンバーとして加わり「乳がんを防ぎのちを守る運動」を地域に広げる活動を行っていきます。

プレストケア・ピンクリボンキャンペーン・庄原実行委員会の森本静美さんは「口和健康づくりの会が加わり活動の広がりを感じている。この運動が市全体に広がるよう活動を続けていきたい」と話しています。

健康と福祉を考える「健康福祉まつり」を5月28日、庄原市保健センター、総合体育館周辺を主会場に開催しました。

当日はあいにくの雨にもかかわらず、約2000人が来場。今回は、健康長寿庄原音頭制作委員会が作成した「庄原ご長寿音頭」を歌手の南一誠さんがステージで初披露し、振り付けを



南一誠さんの歌で庄原ご長寿音頭披露



歯科相談コーナーに列

考案した市レクリエーション協会のメンバーが輪になって踊りました。

会場では、健康チェック、歯科相談、体力チェック、整体やカイロプラクティクの無料体験など、このまつりならではの体験コーナーに行列ができていました。

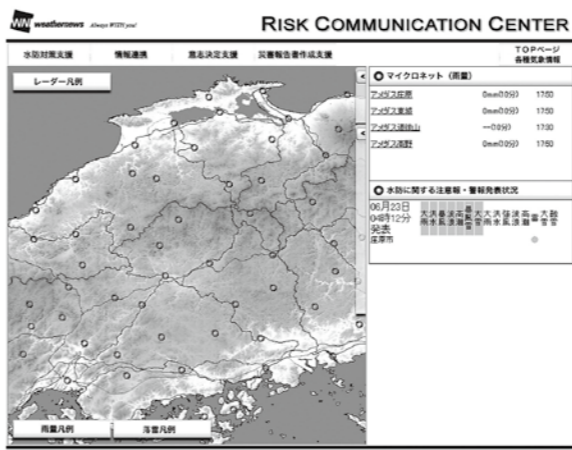
このほか、障害者施設や共同作業所など市内で活躍している団体のパネル展示、ステージでは口和エンジェルスのフラダンスや県立広島大学ダンス部のヒップホップダンス、ちびっ子に大人気のパルンショーなども行われ、笑顔あふれる一日となりました。

健康 医療 保

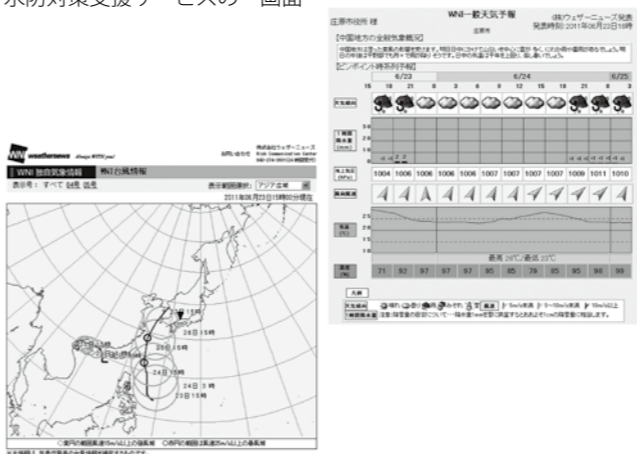
口和に広がる
ピンクリボンキャンペーン活動
乳がん講演会開催

機課 迅速な初動体制の確保と的確な体制の実現を目指す

迅速な初動体制の確保と的確な体制の実現を目指す
ウェザーニューズと水防対策支援サービスを提携



水防対策支援サービスの一画面



市は、災害発生時の初動体制を確保するため、株式会社ウェザーニューズと水防対策支援サービスに関する提携を結びました。

このサービスは、市の地域特性や過去の災害情報、地域防災計画などを分析し作成された「水防体制指標（どいういう体制をとればいいのか）」の提供を受けます。その判定には「ウェザーリポート（同社携帯会員から寄せられる気象に関する情報）」や、「WITHTレ

ダー（6秒に1回の更新頻度で高度2千以下までの地表付近で発生する現象をほぼ即時で観測できるレーダー）」が活用されます。これにより、局地的短時間強雨や集中豪雨の発生を検知し、注意報に依存しない適切な体制をとることが可能になります。

市は引き続き、災害を最小限に食い止めるための諸条件の整備を進めていきます。

涯課 生学 習

トップアスリートに学ぶ
レベルアップスポーツ教室



五十嵐さん(右から2人目)から指導を受ける子どもたち

上野総合公園陸上競技場で6月18日、「庄原市レベルアップスポーツ教室 陸上競技教室指導者講習会」を開催しました。

今年で4回目となるこの教室に、市内の小学生67人、中学生29人、一般5人の計101人が参加。

参加者はあらかじめ競技ごとに分



かれ、元中国電力陸上競技部副主将の五十嵐範暁さん、梅木蔵雄さん、財団法人広島陸上競技協会専務理事の東川安雄さんなど総勢15人の講師から、体の使い方や基本動作、練習法などを学びました。

短距離走に参加した安部龍正くん（高野中1年）は「こういうめったにない機会が教えてもらえてよかった。今日習ったことを生かして頑張りたい」と話していました。

レベルアップスポーツ教室は、本年度10月にバレーボール、1月にスキーを行う予定です。

さとやまの大切さを体で感じる一日 ひろしま「山の日」県民の集い

REPORT 3



◀遊歩道周辺の樹木を観察



チェーンソーの目立て(刃をとぐ)を学ぶ参加者▶

ひろしま「山の日」県民の集いが6月5日、県内9市町10会場で開催されました。

このイベントは、山や森の大切さを多くの人に知ってもらおうと始まったもので、今回で節目となる10回目を迎えました。

庄原会場となった板橋町の「板橋さとやま学びの森」には、親子連れなど約230人が参加。チェーンソーを使って枯れマツなどを除伐する里山の手入れ講座や自生植物や樹木などの観察会、伐採した樹木を使ったコースター作りなどの体験プログラムにチャレンジしていました。野外ステージでは板橋小学校の児童による太鼓の演奏やポニーの乗馬体験なども行われ、子どもたちの歓声がこだましていました。

参加者は、たっぷりの自然を体全体で感じながら、さとやまの一日を楽しんでいました。

昔懐かしい作業田植えの伝承 上湯川自治会が泥落とし会

REPORT 4

高野町の上湯川自治会が5月28日、「泥落とし会」として昔懐かしい伝統の作業田植えを行いました。

この行事は、4月の自治振興区の再編で自治会が発足したのを契機に十数年ぶりに行われたものです。

当日は、台風2号が接近するあいにくの雨模様の中、子どもから大人まで自治会員約40人が参加。田んぼに入った参加者は一列に並び、田植え唄のうた声と太鼓の調子に合わせて、約10アールの水田を1時間かけて植えていきました。

参加者は「昔はこうやってみんなで毎日植えていた」などと、地域の昔話で盛り上がっていました。

上湯川自治会の森山茂隆会長は「次回は未定だが、この伝統文化を受け継いでほしい」と話していました。



▲リズムに合わせて植えていく参加者

自然体験で心と体を育む

小奴可・八幡保育所で食育の取り組み

REPORT 1

小奴可保育所の3歳から5歳の園児45人が5月19日、地域の田んぼを借りて田植え体験を行いました。

田んぼに入った園児たちは横一列に並び、吉川由基子所長のかけ声に合わせて呼吸をそろえてもち米の苗を植えていきました。園児たちは「まっすぐ植えるのは難しいなあ」と慣れない田んぼに悪戦苦闘しながらも、皆で力を合わせて2.5㍓を約1時間かけて植えました。



▲ささの葉を摘み取る園児



▲みんなどろんこに

域にある山野草の自生地で、くまざさ、ふじ、あけびを採取。「これがお茶になるんよね」「おいしいよね」と楽しみながら次々と集めていました。

集めた山野草を保育所へ持ち帰り、園児がはさみで細かく切り、蒸したものを手でもみ、その後、2週間ほど乾燥させ、ホットプレートで煎って出来上がりました。出来上がった山野草茶は、給食やおやつ時間に大切に飲んでいきます。

金メダル目指して水しぶき！ 第8回水夢フェスティバル

REPORT 2

西城温水プール「水夢」で6月5日、水夢フェスティバルが開催され、幼児から大人までの約100人が、24種目の水泳競技でタイムを競い合いました。

今回は、「水夢」利用者の幅を広げることを目的に、普段から利用している団体や利用者などで実行委員会を結成。5年ぶりの開催となりました。

競技の合間には、わんぱくキッズエアロによるエアロビックダンスや県立広島大学水泳部によるパフォーマンスなどアトラクションも充実。幼児と保護者が水の中で触れ合うベビースイミング教室では「水がこわい」と幼児が泣き出し、観客がプールサイドから励ます一幕も見られました。屋外の芝生広場では「西城の食と特産品」をテーマに、手打ちそばや健康野菜ジュースなどのバザーも設けられ、来場者は楽しいひと時を過ごしていました。

表彰台に立った小学生の一人は「メダルをもらってとても励みになった。もっと水泳をがんばりたい」と声を弾ませていました。



▲勢いよく飛び出す選手たち

今年こそ収穫アップ

下領家自治会が休耕畑に芋の植え付け

REPORT 8



総領自治振興区下領家自治会が、地域の休耕畑を活用したサツマイモの栽培に力を入れています。

今年で2年目となるこの取り組みは、庄原農業協同組合の呼びかけで始めたもので、芋焼酎の原料になる「紅あずま」を作付け育てます。昨年は、3.5%へ作付けましたが、猛暑の影響で収穫量が少なかったため、収穫量のアップを目指して今年は作付面積も7%に広げました。

5月22日、地域住民約20人が参加して行われた畝づくりでは、地元農家の皆さんが指導役となり、管理機を利用した耕うんや畝づくり、マルチ張りなどを協力して行いました。6月3日に苗の植え付けを完

了。同自治会はこのほかそばやネギの栽培も行うなど、みんなで共同作業を楽しんでいます。

自治会長の稲迫健二さんは「来年春、廿日市で行われる蔵祭りにみんなで行き、出来上がった焼酎をぜひ飲みたい」と意気込んでいました。

手際よく作業を進める参加者▶

梅雨の合間に白球でリフレッシュ

高野地域職域ソフトボール大会

REPORT 9



▲白熱した試合が展開

高野町内にある事業所や団体などが対抗して競う「職域ソフトボール大会」が6月19日、高野スポーツ広場など町内3つの施設を会場に開催されました。

この大会は、今年で43回目を迎え

る歴史ある大会です。

当日は13チーム約200人が参加。中国横断道尾道松江線の工事関係者チームも参戦し、熱戦が繰り広げられました。

各会場では、笑いを誘う珍プレーや思わぬ好プレーが飛び出すなど、各チームとも普段とは違った仲間の活躍に大いに盛り上がっていました。

主催した市体育協会高野支部野球部の白根徹也部長は「皆さんの協力で今年も開催することができた。この歴史ある大会を今後も続けていきたい」と話していました。

登山者の安全を祈願して

第1回福田頭山開き

REPORT 10

主催した福田頭山開き実行委員会の会長岸田訓さんは「登山をしながらの滝巡りや空気のおいしさなど自然を皆さんに満喫してほしい」と話していました。



▲安全祈願のようす

比和総合運動公園野球場広場横で6月12日、第1回福田頭山開きが開催されました。

ひろしま百山に選ばれている福田頭は、標高1252mのブナ樹林帯が広がる手つかずの自然が残る山として、多くの登山愛好家に人気がある山です。

当日は、曇りのち雨というあいにくの天気でしたが、この安全祈願祭に広島市や雲南市などからも多くの登山愛好家が訪れました。

ボランティアガイド、公共の宿かさべるでの木元勲さんが、参加者を案内。参加者は「福田頭の魅力にひかれた」「途中から雨だったけど来てよかった。次は昇竜の滝まで行ってみたい」と声弾ませていました。

自分の体に合わせてゆっくり運動

ヨガ・ピラティス講座がスタート

REPORT 5

ヨガ・ピラティス講座が口和文化ホールヒューマンライツで始まりま



▲リラックスしてゆったりと運動

口和自治振興区と市が主催するこの講座は、今年で5年目。心と体をほぐす「ヨガ」と、筋肉を鍛え体のゆがみを治す「ピラティス」を組み合わせるもので、年齢に関係なく参加できます。

初日の5月10日には子ども3人を含めた27人が参加。インストラクターの上本一恵さんの指導のもと、癒やしの音楽を聴きながら、体を動かしたり体を伸ばしたりして、ほどよい汗を流しました。

講座は9月20日までの毎月第1・第3火曜日に行われ、事前申し込みは不要で、いつからでも自由に参加できます。

描いて乗せて出発進行!

ひまわりバスを庄原幼稚園児が描く

REPORT 6

ひまわりバスを描くイベントが6月3日、備北交通(株)本社屋横広場で行われました。

このイベントに庄原幼稚園の園児38人が参加。画用紙とクレヨンを手にした園児たちは、約30分かけて思い思いに「ひまわりバス」を描いていました。

備北交通(株)の脇本和男社長は「園児の皆さんに描いてもらった絵をひまわりバスに掲示すれば、乗客の方に喜んでもらえるのではと思い企画した。園児の皆さんにもひまわりバスに親んでもらえてよかった」と話していました。

園児が描いた絵39点は6月6日～20日の間、ひまわりバス車内に掲示され、乗客の目を楽しませていました。

ひまわりバスは市が運行を依頼する循環バスで、庄原



▲みんながんばって描きました

市街地の主要な公共施設や病院、ショッピングセンターを毎日11便循環運行しています。

熊よけの鈴で安全に通学を

社団法人庄原法人会が熊よけの鈴を寄贈

REPORT 7



▲目録を辰川教育長に手渡す三宅会長(左)

社団法人庄原法人会(三宅康文会長)は5月30日、設立20周年記念事業の一環として、昨年度の児童用傘に続き、熊よけの鈴850個を市教育委員会に寄贈しました。

現在、市内での熊の目撃や足跡確認などの情報は11件(今年1月から5月末まで)という状況となっており、三宅会長は「少しでも子どもたちが安全に通学できるように役立ててほしい」と話していました。

寄贈された熊よけの鈴は、希望のあった各小学校へ配布され有効に活用されています。

生活相談

身体障害者補装具判定会

〔肢体〕 7月21日(木) 受付 13時～14時

〔地域〕 7月21日(木) 庄原市三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1

人権相談(特設)

各地域で人権擁護委員が相談に応じます。

●庄原地域

7月19日(火)・8月2日(火) 13時30分～16時30分

●東城地域

8月4日(木) 13時30分～15時30分

●総領地域

8月10日(水) 9時～11時

総領町健康福祉センター

定期巡回児童相談

北部こども家庭センターが子育てに関する相談に応じます。

●庄原地域

7月21日(木) 10時～15時

●東城地域

7月22日(金) 10時～15時

●北和地域

8月8日(月) 13時30分～16時30分

●身体・知的

8月2日(火) 9時30分～12時

比和自治振興会館

※事前予約もできます。お問い合わせ

0824-73-1210

健康相談

広島県北部保健所(三次市十日市東)で実施する健康相談です。事前に電話でご予約ください。秘密は厳守します。

心の健康相談 ストレス、うつ病などの心の健康に不安のある方やその家族からの相談に応じます。

7月19日(火)・8月9日(火) 13時～14時30分

●Eイズ検査相談

検査は無料・匿名で受けられます。結果はその日にお知らせできます。相談は随時受け付けています。

8月10日(水) 13時～15時

申し込み・問い合わせ

0824-63-5181

消費生活センター相談

契約のトラブルや多重債務など消費生活に関する相談

談をお受けし、解決のためのお手伝いをしています。

お気軽に相談ください。 とき 毎週月～金曜日(祝日、年末年始除く) 9時～16時(12時～13時休み)

市役所1階市民生活課内

0824-73-1228

催し

街角コンサート&ロビーコンサート

街角コンサートは、広島県が主催するコンサートで、皆さんに気軽にクラシック音楽に触れてもらうことを目的に県内各地で開催されます。

庄原市では、毎月恒例のロビーコンサートに併せて開催します。

伊達万浩さん



今回は、庄原市出身の伊達万浩さんをはじめとする

山王神楽公演

山王神楽公演は、県内の神楽を気軽に観賞してもらおうと広島県が主催し開催するもので、県内各地で開催されます。



山王神楽団

庄原市では、広島交響楽団との共演で知られている北広島町の「山王神楽団」が出演します。土蜘蛛、八岐大蛇などの勇壮華麗な舞をご覧ください。

田森保育所の園児たちも出演し、かわいい演技を披露します。ぜひご来場ください。

7月17日(日)14時

庄原市民会館

0824-73-1189

庄原市民会館

0824-72-4242

『京都大学交響楽団』演奏会開催

5年前に来庄して大好評を得た『京都大学交響楽団』の再来です。今回もクラシック音楽をより身近に親しんでもらえるよう、低料金で開催します。

団員110人による壮大な演奏会をお楽しみください。



京都大学交響楽団

岡山県在住の小学6年生のヴァイオリニスト『福田廉之介』さんとのジョイントコンサートや、交響楽団の演奏による高小学校5年生の合唱もあります。多くの皆様のご来場を

お待ちしております。 とき 8月22日(月) 18時30分

庄原市民会館

入場料 1500円

高校生以下は無料(要整理券)

※未就学児の入場はご遠慮ください。(要予約の託児サービスがありますのでご利用ください)

前売券発売所

庄原市民会館、ジョイフル、ザビッグ、食彩館ゆめさくら、三次サングリーン、CCCプラザ

お問い合わせ 庄原市民会館

0824-72-4242

帝釈理科講習会

自然科学の研究の場に適切な国定公園帝釈峡で理科を学びませんか。

8月2日(火)～3日(水) 帝釈自治振興センター

内容 1日目 9時～15時30分

0824-73-1210

広島交響楽団の四人が美しい旋律を奏でます。 プロの音楽を気軽に聴ける良い機会です。皆さんお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

7月25日(月) 12時15分

市役所市民ホール

出演者

伊達 万浩(ヴァイオリン)

青山 朋永(ヴァイオリン)

伊達 真帆(ヴァイオリン)

遠藤 和子(チェロ)

曲目

となりのトトロ、アンパンマンのマーチ、エトピリカ、見上げてごらん夜の星を など

お問い合わせ 生涯学習課

0824-73-1189

庄原市民会館

0824-72-4242

●公開講座

里山の産業をテーマにした講座です。

とき 7月30日(土) 14時～15時30分

講師 中越 利夫さん(時悠館 所長)

演題 「製鉄遺跡の調査あれこれ」

お問い合わせ 時悠館

08477-6-0161

Advertisement for a legal office. Title: 一人で悩まないで まず相談してください. Content: 業務のご案内 (Real estate name change, inheritance, etc.). Contact: 飯田 一生 (Ihata Isshou), Lawyer. Address: 広島北部司法事務所 (Hiroshima Hokubu Legal Office).

自衛官を募集します～平和を仕事にする～

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	
防衛大学校	推薦	9月5日～8日	9月24日・25日	
	一般	9月5日～30日	11月5日・6日	
防衛医科大学校	18歳以上～ 21歳未満 高卒(見込み含)	9月5日～30日	10月29日・30日	
航空学生		8月1日～9月9日	9月23日	
看護学生		9月5日～30日	10月22日	
一般曹候補生	18歳以上 27歳未満	8月1日～9月9日	9月17日	
自衛官候補生		男子	随時	受付時にお知らせします
		女子	8月1日～9月9日	9月25日～28日の 指定する1日

※待遇・給与など詳しくは、三次地域事務所にお気軽にお問い合わせください。

■問い合わせ/自衛隊三次地域事務所 ☎0824-62-0350
総務課行政係 ☎0824-73-1123

学習センター庄原教室での受講や、CSデジタル放送スキャパー！SDなどを利用し、自宅でマイペースに学べます。4年以上在学して、124単位以上を修得すると卒業と

なり、「学士(教養)」の学位を取得できます。各種資格に必要な単位も取得できます。出願期間は、8月31日(水)(学園本部必着)まで。イン

ターネットによる出願もできます。放送大学ホームページ <http://www.ouj.ac.jp/> からアクセスしてください。10月からは、BSデジタル放送もスタートします(テレビ231ch、ラジオ531ch)。

現行のCSデジタル放送スキャパー！SDでの放送は来年3月末で終了予定です。詳しくは、生涯学習課 ☎0824-73-1188)までお問い合わせください。

その他

国民健康保険被保険者証(保険証)を更新します

現在ご使用の国民健康保険の保険証は、7月31日(日)で有効期限が切れます。

8月1日(月)から有効となる新しい保険証を7月下旬に簡易書留郵便で世帯主宛に発送します。8月1日以降に医療機関などで受診する際は、新しい保険証をお使いください。また、有効期限の切れた保険証は破棄してください。

他の健康保険に加入して

人権啓発セミナー
とき 7月22日(金)
18時30分～
ところ 庄原市ふれあいセンター
講師 梶本 淑子さん
演題 「被爆体験を次世代に伝えたい」
梶本さんは、高等女学校3年生だった14歳の時、爆心

地から約2.3キロ離れた動員先の工場で、飛行機のプロペラ部品を作る作業中に被爆されています。
問い合わせ 総務課行政係 ☎0824-73-1123
サダコと折り鶴ポスター展
このポスター展は、原爆被害のありのままの姿と平和



人権啓発映画上映会

本年度は「ブタがいた教室」を上映します。新任教師と26人の小学生が挑んだ「ブタを育て食べる」授業一卒業までの1年間、真剣に「いのち」と向き合った感動の実話です。

- 総領会場(総領自治振興センター) 7月6日(水)19:00～
- 口和会場(ヒューマンライツ) 7月21日(木)19:00～
- 西城会場(ウイル西城) 7月28日(木)19:00～
- 高野会場(高野小学校体育館) 8月3日(水)19:30～
- 東城会場(東城老人福祉センター) 8月19日(金)19:00～
- 庄原会場(庄原市ふれあいセンター) 8月21日(日)14:00～
- 比和会場(比和文化会館) 8月23日(火)19:20～

問い合わせ 総務課行政係 電話0824-73-1123

の大切さを伝えるため、被爆による白血病で亡くなった佐々木禎子さんの一生を中心に、戦時下の子どもたちの生活、原爆の犠牲となった多くの子どもたちのことなどを、わかりやすく説明しています。この機会に平和な未来についてみんなで考えてみましょう。

募集

七塚原自然体験キャンプ

高原の家七塚イベント
キャンプ生活を通して人間関係づくり、自然との共生、野外生活の知恵、生きる力を学びます。
とき 8月7日(日)～13日(土)6泊7日
対象 小学3年～6年生
指導者 日本自然観察指導員および高原の家七塚スタッフ
参加費 8千円
定員 50人
申込締め切り日 7月20日(水)
※定員になり次第締め切り
問い合わせ 高原の家七塚 ☎0824-75-2033

県民の森イベント参加者募集

親子探検隊
夏休みだ！みんな集合！キャンプをしながら昆虫観察と動物のねぐらを探ろう
とき 7月23日(土)～24日(日)
対象者 小・中学生とその保護者
参加費 親子(大人1人・子ども1人)1組 1万円
追加1人ごと 3千500円
募集組数 20組
※スケジュールなどの詳しい内容は、申込者に別途ご案内します。
申し込み・問い合わせ ひろしま県民の森公園センター ☎0824-84-2011

放送大学学生募集

本年度第2学期(10月入学)の放送大学学生を募集します。
放送大学は、学位取得、キャリアアップ、自己実現など生涯学習を目指す方を応援します。
多彩な約300科目の中から、好きな科目を1科目から学ぶことができます。授業料の負担も少なく、広島

いる場合は、国民健康保険の資格喪失手続きが必要です。市民生活課戸籍住民係または各支所市民生活室で手続きをしてください。
問い合わせ 保健医療課国保年金係 ☎0824-73-1158
または各支所市民生活室

在宅高齢者家族介護慰労金(在宅介護を支援します)
市は、寝たきりなど重度の介護を必要とする高齢者を在宅で介護している方へ、その負担を軽減するために家族介護慰労金を支給しています。
なお、申請の手続き方法などは、高齢者福祉課介護保険係または各支所市民生活室、市内の居宅介護支援事業所にご相談ください。

在宅高齢者の該当要件
①市内に住所があり、居住している人
②要介護4または5の認定を受けている人
③在宅で介護が必要な人
支給対象者
該当要件の①～③すべてに該当する高齢者を本年2月1

日から7月31日の間、在宅で介護している同居家族など。支給額 在宅で介護した月数に応じて、月額4千円。(医療機関、介護保険施設などに月の初日から終わりまで入院・入所していた月は除く。)
申請に必要な書類
①在宅高齢者家族介護慰労金支給申請書(居宅介護支援事業者などの確認印が必要です。)
②口座振替依頼書(すでに提出されている方は不要です。)
③印鑑
※①、②の書類は、高齢者福祉課介護保険係または各支所市民生活室、および市内の居宅介護支援事業所にあります。
申請期間 8月1日(月)～22日(月)
支給の時期 9月下旬に、指定の口座へ振り込みます。
申請窓口・問い合わせ 高齢者福祉課介護保険係 ☎0824-73-1167
または各支所市民生活室

備北のかがやき発行

「備北のかがやき」秋冬編 8月発行予定 庄原市三次市の広域観光に取り組み備北観光ネットワーク協議会は、「楽しい」「役立つ」「驚き」「美味しい」の4つをキーワードに、備北地域の風物、イベント情報、観光施設やお店の紹介などを掲載した「VOL.5

備北のかがやき秋冬編」の発行を8月に予定しています。VOL.4に引き続きスタンブラリーも開催しますので、パンフレットを手に備北地域の秋と冬を満喫し、新たな出会い、体験をしてください。現在、このパンフレットに掲載の協賛店舗を募集しています。詳しくは、事務局までお問い合わせください。

問い合わせ 備北観光ネットワーク協議会事務局 ☎0824-44-3855

バスの車内事故防止に心がけよう

走行中のバス車内での事故を防止するため、「車内事故防止キャンペーン」が7月1日から7月31日まで実施されています。 走行中に席を離れると、転倒などで思わぬけがをすることがあります。バスから降りるときは、バスが停留所に着いて完全に止まってから席を立つようにしましょう。 バスの運転手は、安全運転を心がけていますが、やむを得ず急ブレーキをかける場合があります。満席などで立って利用する場合は、つり革や握り棒にしっかりとつかまってください。 バスの車内事故防止にご理解とご協力をお願いいたします。

元気をください!! 元気ください!! 2000万 サマー 400本 1等前後賞合わせて サマー ジャンボ 3億円 1等:2億円 前後賞各5千万円 2等:1億円 元気にひらけ!! 1000のサマー宝くじ!! 2011年 市町村振興宝くじ 7/11同時発売 発売期間 7/11①・7/29② 抽せん日 8/9③ この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

問い合わせ 中国運輸局広島運輸支局 ☎082-2333-9166 (社)広島県バス協会 ☎082-261-3238

あっぱれ 庄原 あっぱれ 全国レベルの大会出場者、全国・県レベルの大会、市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)

県大会

- 広島県中学生空手道選手権大会 (5月3日・東広島運動公園体育館)
●女子形団体戦 優勝
●女子組手団体戦 優勝
早田 萌々(庄原中3年)
中村 桃花(庄原中1年)
伊折 ぼぼ(庄原中1年)
広島県高等学校卓球選手権大会 (5月7日~8日:広島市安佐北区スポーツセンター)
●男子シングルス 準優勝
中田 一也
(近大付属福山高2年・高町)
広島県高等学校総合体育大会(卓球競技の部) (6月4日~5日:広島県立みよし公園アリーナ)
●学校対抗(団体戦) 優勝
堀 美陽
(近大付属福山高2年・小用町)
堀田真奈美
(近大付属福山高1年・上谷町)

夏が近づく 丘陵公園 7月の話題 問い合わせ 備北公園管理センター ☎0824-72-7000 (http://www.bihoku-park.go.jp/)

公園の夏のイベントといえば「夏まつり」。今年は7月30日から8月31日まで開催します。 今年「1万本のひまわり畑」「水遊びコーナー」「きりぎりまい」が新登場します。また比和自然科学博物館「シヨウバラクラジラ展」「コガネムシ類標本展」を開催します。そして「昭和の涼しさを体感しよう!」をテーマ



に、うちわや手ぬぐい染めなどの手作り体験を開催します。お楽しみに! カブトムシを間近で観察できる! カブトムシハウス公開 公園では、園内の間伐材などを利用してカブトムシを育てています。飼育用のケージ(かご)を作り、この中間

伐材を細かく砕いたチップや腐葉土などを敷き詰めて、カブトムシの幼虫が成長しやすい環境を整えました。そして6月下旬現在、カブトムシが発生し始めています。そこで、このカブトムシを観察できるようにカブトムシハウスを公開することになりました。

- 「カブトムシハウス先行公開(予定)」
とき 7月9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)、18日(祝)
午前の部
受付 10時~10時30分
観察 10時30分~11時
午後の部
受付 13時~13時30分
観察 13時30分~14時
北案内所前集合後、係員が現地にご案内します。
【夏休み公開(予定)】
7月20(水)から8月中旬まで公開予定(発生状況により早めに終了することがあります)
※詳しい公開日時について

は管理センターにお問合せください

夜の昆虫観察会

- みんなで一緒に夜の公園探検に出発! 樹液に集まる昆虫を観察しよう!
とき 7月30日(土)
①19時~19時45分
②20時~20時45分
北案内所前集合後、係員がご案内します。17時以降は北入口からのみお入りいただけます(入園は19時45分まで)。
※参加費無料。駐車料、入園料は別途必要。

野外コンサート「セットストック」開催♪ 庄原の夏の風物詩、大型野外コンサート「SETSTOCK11」が7月23日(土)、24日(日)に開催されます。 ※「夏まつり」のイベントの詳細は、電話もしくは公園ホームページにてお気軽にお問い合わせください。

広告 司法書士法人SOLY(ソリー) ~身近な法律のこと、お気軽にご相談下さい~ SOLY 困りごと解決! SOLY大相談会開催 日時:7月24日(日) 9:00~18:00 場所:本店(広島市中区) ※予約不要・相談料無料 http://soly.jp (info@soly.jp) ピオーネ支店 三次市十日市中2丁目4番6号 本店 広島市中区八丁堀3番8号 フリーダイヤル 電話相談【無料】 0120-08-4864 担当司法書士藤原快行・中村麗子

広告 「この社会あなたの税がいきている」 インターネットで申告・納税できる 利用推進運動中 e-Tax (国税電子申告・納税システム) http://www.e-tax.nta.go.jp 社団法人 庄原法人会 目指します よき経営者による 正しい納税で 企業の繁栄と社会への貢献 727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 (庄原商工会議所会館内) TEL 0824-72-1889 (FAX兼用) HP: http://www10.ocn.ne.jp/~shk/

広告 住まいの再生をお考えの方、今すぐクリック! 戸建てリフォーム革命 イベント広島 検索 携帯からはこちら 65,000標準額! 新築 5-9ヶ月 国土交通大臣許可(特-22)第4638号 住友不動産 新築そっくりさん 広島東営業所 〒739-0011 広島県西条市西条本町7-29 (林ビル1階) TEL082-431-3525 FAX082-423-1751 http://www.sokuri3.com/ 0120-356-218 FreeDial

人の動き

平成 23 年 5 月末日現在

[住民基本台帳登録人口]

人口 40,174人(前年比-706人)
 男 19,114人(前年比-292人)
 女 21,060人(前年比-414人)
 世帯数 16,006世帯(前年比-62世帯)

[各地域の内訳]

- 庄原地域 19,239人(7,765世帯)
- 西城地域 4,170人(1,559世帯)
- 東城地域 9,043人(3,782世帯)
- 口和地域 2,311人(852世帯)
- 高野地域 2,119人(709世帯)
- 比和地域 1,688人(664世帯)
- 総領地域 1,604人(675世帯)

[外国人登録人口]

- 人口 310人(前年比-11人)

ふれあい市長室の日程

図 情報政策課広報広聴係 ☎0824-73-1159

とき 8月6日(土)9時~12時

ところ 高野支所

※公務により実施できない場合もあります。
 ※道路の改良・維持・修繕などの要望、陳情は、事業担当課へお願いします。

献血のご案内

図 保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155

献血をつぎのとおり実施します。皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
7月21日(木)	ザ・ビッグ 庄原店	11時30分~15時
7月29日(金)	口和文化ホール(ヒューマンライツ)	10時~11時30分 12時30分~15時

市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。

※残高確認も忘れないでください。

- 税務課収納係 ☎0824-73-1145
- 下水道課管理係 ☎0824-73-1175
- 水道課庶務係 ☎0824-73-1197

広報日記

「山ガール」。ここ2、3年でよく耳にするようになった言葉ですが、アウトドアブランドやグッズに身を包み登山を楽しむ若い女性を指します。その山ガールが庄原市の魅力を紹介していく夏のキャンペーンが展開されます。「暑い夏は庄原で涼みませんか?」ここにも節電のヒントが隠れているようです。(奥)

犬・猫の引き取り

図 環境政策課 ☎0824-72-1398

7月8月の犬・猫の引き取りは、次の日程で実施します。
 なお、手続きには認印が必要ですので、持参してください。

	引き取り日	時間	場所
庄原地域	毎月第2・第4水曜日 7月13日・27日	9:00~9:30	市役所車庫
東城地域	8月10日・24日	10:40~11:10	東城文化会館

※6月末をもって、市役所車庫・東城文化会館以外の引き取りは廃止されました。

※引き取り日が毎月第2・第4水曜日のみとなります。

※飼い犬・猫の引取りは有料になります。

【お詫びと訂正】

広報しようばら6月号で「犬・猫の引き取り日・時間・場所」を誤って掲載しておりました。大変ご迷惑をおかけしましたこと、深くお詫びいたします。

男女共同参画コーナー

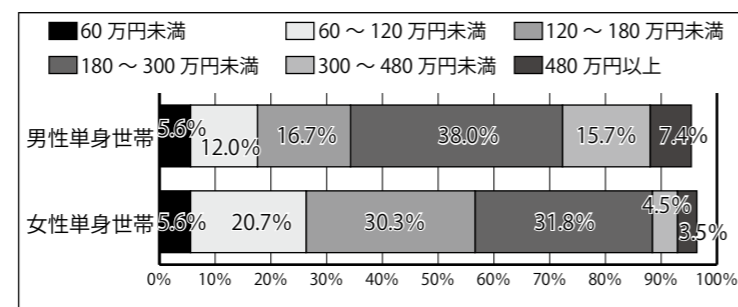
図 女性児童課 ☎0824-73-1243

経済的に厳しい状況にある高齢女性

高齢の単身女性は、経済的に厳しい状況に置かれており、約4人に1人が年収120万円未満となっています。

女性は、結婚・出産・育児などの時期に一旦仕事を辞める人が多く、就業年数が短い傾向にあります。その結果、高齢期の年金などの額も少なくなると考えられています。

■高齢単身世帯(65~74歳)における低所得層の割合(年間収入)



H20内閣府「高齢男女の自立した生活に関する調査」より
 ※「収入」は税込み。就業による収入、年金などによる収入のほか、預貯金の引き出し、家賃収入や利子などによる収入も含む。

配偶者・パートナーからの暴力(DV)で悩んでいませんか

~あなたは“ひとり”じゃない~

- 広島県西部子ども家庭センター 女性相談課 (配偶者暴力相談支援センター・婦人相談所) ☎082-254-0391
- 広島県北部子ども家庭センター 相談援助課 (配偶者暴力相談支援センター) ☎0824-63-5181(内線2313)
- 庄原市役所 女性児童課 ☎0824-73-1243

比和自然科学博物館

☎0824-85-3005

開館 9時~17時(年末年始休館)



広報しようばら5月号で、庄原市から姿を消した蝶について記しましたが、比和自然科学博物館に収蔵されている標本には、以前この地方では見られなかった蝶が近ごろ見られるようになり、その採集日を記して収蔵されています。

ナガサキアゲハ、イシガケチョウ、モンキアゲハ、ウスイロコマチョウがそれらの蝶で、クロコマチョウなども庄原市の山間部でよく見かけられるようになっています。ナガサキアゲハが好む樹としては、ミカン、ナツミカン、カラタチ、ユズがあげられます。庄原市ではカラタチ・ユズの周辺を飛んでいる姿が見られますが、この地に土着し、世代を繰り返している確かな報告はまだありません。

また、イシガケチョウが好む樹木はイヌビワとされ、県南部の幼虫は主にイヌビワの葉を食べて成長します。この地方では、イヌビワと同じ科のイチジクの葉を食べる幼虫が、残された葉や葉柄にぶら下がった蛹になり、やがて羽化したものが観察されています。このイシガケチョウも土着し世代を繰り返しているという確かな記録はありません。モンキアゲハやウスイロコマチョウ、クロコマチョウも温暖な地方の蝶で、地球温暖化とこれらの蝶が北上することに関連があるのか興味深いところです。

休日診療のご案内

7月・8月の休日診療については、次のとおりです。

●庄原地域

月 日	診療所名	電話番号
7月17日(日)	戸谷医院	0824-72-3131
18日(月)	牧原医院	0824-72-0057
24日(日)	河本医院	0824-75-0311
31日(日)	笠間医院	0824-72-0535
8月7日(日)	庄原赤十字病院	0824-72-3111

●東城地域

月 日	診療所名	電話番号
7月17日(日)	日伝医院	08477-2-2180
18日(月)	こぶしの里病院	08477-2-5255
24日(日)	細川医院	08477-2-0054
31日(日)	東城病院	08477-2-2150
8月7日(日)	日伝医院	08477-2-2180

市民ギャラリー「アート多愛夢」情報BOX

★8月の展示案内★
第28回日本の自然写真コンテスト入賞作品
 9日(火)~11日(木)10時~17時
 図 庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453
 商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178
 ※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料はかかりません。

食彩館しようばら ゆめさくら ☎0824-75-4411

【7月~8月のイベント情報】

- ▶ゆめさくら講座
 - 癒しの空間づくりKouza 「夏の寄せ植え:多肉植物」
 とき 7月22日(金)
 朝の部10時30分~12時30分
 昼の部13時30分~15時30分
 参加費 1,800円 定員各15人
 - 郷土料理教室 「お盆の迎え団子と夏野菜料理」
 とき 8月3日(水)10時~14時
 参加費 1,500円 定員30人
 - ▶夏まつり
 とき 8月6日(土)~16日(火)
 ※期間中、朝どり市は8時から営業します
 ・楽しいイベントあり
 ・お盆の花市(特設テントにて)
 11日(木)~13日(土)8時~10時
 - ▶土曜夜市
 とき 6日(土)18時~
 ・懐かしい屋台とゲーム
 ・音楽の響演 庄原実業高校プラスバンド
 /永江太鼓/Clover' Four

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市
 出店者募集中!あなたのお店を開こう。
 毎月20日が出店申込締め切りです。
 申し込みは 交流サロンラッキー ☎0824-72-0075

8月 とき 8月9日(火)10時~14時
 ところ 中本町商店街周辺 (のぼりが目印)
 詳しくはHPでhttp://kunchi-ichi.main.jp



(平成 23 年 6 月 9 日撮影)

Vol.26
美古登郵便局の
ガーデニング

しようばら
百景
SHOBARA
HYAKKEI

国道183号線沿いにある、美古登郵便局のガーデニングのバラが見ごろを迎え、道行く人々の目を楽しませています。

この花壇は、同郵便局の向いにお住まいの竹内聖子さんが10年ほど前に始められたもので、「全国ガーデニングコンテスト2005」で地域振興賞を受賞された作品です。市内の花の愛好家によって結成されている「しようばら花会議」が進めるオーブンガーデンの一環として、見学会の場所にも指定されています。つるバラが主で、季節の花が植えられています。満開シーズンにはバラをバックに撮影する見学者が後を絶ちません。

加藤 和子(西城町)

応募方法

写真を通して庄原市の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景を写真で紹介してください。また、この写真への思いや撮影エピソードなどを200字程度にまとめ、郵送またはメールでご応募ください。

応募先

〒727-8501

庄原市中本町一丁目10番1号

庄原市情報政策課広報広聴係

☎0824-73-1159

メール koho@city.shobara.hiroshima.jp

地デジ受信のことならなんでも!



でんわ、急げ!
デジサポへ



082-553-0101

平日 9:00~21:00 土日祝 9:00~18:00

7月18日(月)~31日(日)は、24時間受付。

デジサポ広島は総務省広島県テレビ受信者支援センターの愛称です。

※市の補助金を活用し共聴施設を整備される方は、
情報政策課情報政策係へ連絡をお願いします。

☎ 0824-73-1113